

トポロジー 中間試験 (2012年11月26日)

担当：境 圭一

- 答案用紙は2枚あります (A3両面)。両方に学籍番号と名前を記入してください。
- 大問ごとに指定された箇所に解答してください。
- 終了後は答案用紙 No. 1, No. 2 ごとに学籍番号順になるよう回収します。速やかな回収にご協力をお願いします。
- 計算用紙1枚 (A4) は提出不要です。
- 配点は問題下部に記載されています。
- 試験開始後30分以内の退出, 30分経過後の入室は不可とします。
- 終了後に略解を配布します。下記 URL にも掲載します。

http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/12_topology/12_topology.html

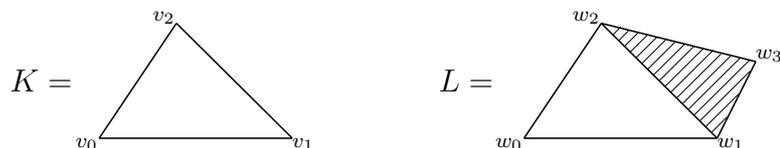
【問題】以下, $I := [0, 1]$, $S^1 := \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 \mid x^2 + y^2 = 1\}$, $x_0 := (1, 0) \in S^1$ とする.

1. (1) 包含写像 $f: S^1 \rightarrow \mathbb{R}^2$ は連続であることを示せ.
 - (2) $c: S^1 \rightarrow \mathbb{R}^2$ を $c(x, y) := 0$ (\mathbb{R}^2 の原点) で定まる定値写像とする. $f \simeq c$ であることを示せ.
 - (3) $X := \{(x, y) \in S^1 \mid y \geq 0\}$ とおく. X は可縮であることを示せ.
 - (4) ループ $\gamma: (I, \partial I) \rightarrow (S^1, x_0)$ を $\gamma(t) = (\cos 2\pi t, |\sin 2\pi t|)$ で定義する. x_0 への定値写像を $c: (I, \partial I) \rightarrow (S^1, x_0)$ と書くとき, $\gamma \simeq c \text{ rel } x_0$ であることを示せ.
2. \mathbb{R}^{n+1} 内の点 $v_0 = (1, 0, \dots, 0)$, $v_1 = (0, 1, 0, \dots, 0)$, \dots , $v_n = (0, \dots, 0, 1)$ を考える. つまり v_i は第 $(i+1)$ 座標が 1 で, 他は全て 0 であるような点である.
 - (1) v_0, \dots, v_n は一般の位置にあることを示せ.
 - (2) $\Delta^n := |v_0 \dots v_n|$ とおく. $n = 0, 1, 2$ に対し $\Delta^n \subset \mathbb{R}^{n+1}$ を図示せよ.
 - (3) Δ^n の k -面単体の数 b_k ($0 \leq k \leq n$) を n と k の式で表せ.
 - (4) $\sum_{k=0}^{n-1} (-1)^k b_k$ を n の式で表せ.
 3. K, L を下図のような単体複体とする. K は 2 単体を含まず, L の 2 単体は $|w_1 w_2 w_3|$ のみである. $K^{(0)}, L^{(0)}$ をそれぞれの 0 単体の集合とする.

- (1) L の重心細分 $D(L)$ を図示せよ.
- (2) $\Phi: K^{(0)} \rightarrow L^{(0)}$ を $\Phi(v_i) := w_i$ ($i = 0, 1, 2$) で定義する. Φ は単体写像であることを示せ.
- (3) w_0 を基点とする L の任意のループは, w_3 を含まないループと同値であることを示せ.
- (4) (2) より, K の任意のループ $\eta := \overrightarrow{v_0 v_{i_1} \dots v_{i_k} v_0}$ ($i_1, \dots, i_k = 0, 1, 2$) に対し

$$\Phi_*(\eta) := \overrightarrow{\Phi(v_0) \Phi(v_{i_1}) \dots \Phi(v_{i_k}) \Phi(v_0)}$$

は L のループを定め, 準同型 $\Phi_*: \pi_1(K, v_0) \rightarrow \pi_1(L, w_0)$ を導く (証明不要). Φ_* は同型写像であることを示せ. ただし, $\Psi: L^{(0)} \rightarrow K^{(0)}$ を $\Psi(w_i) := v_i$ ($i = 0, 1, 2$), $\Psi(w_3) := v_1$ で定めると Ψ は単体写像であることは使ってよい.



4. トーラス $T := S^1 \times S^1$ の基点を $y_0 := (x_0, x_0)$ とする. T 上のループ $\gamma_1, \gamma_2: (I, \partial I) \rightarrow (T, y_0)$ を, それぞれ $\gamma_1(t) := ((\cos 2\pi t, \sin 2\pi t), x_0)$, $\gamma_2(t) := (x_0, (\cos 2\pi t, \sin 2\pi t))$ で定め, $\alpha := [\gamma_1]$, $\beta := [\gamma_2] \in \pi_1(T, y_0)$ とおくと, $\alpha \beta \alpha^{-1} \beta^{-1} = 1$ を示せ.

配点: 1: 3 + 4 + 4 + 4 = 15, 2: 3 + 4 + 4 + 4 = 15, 3: 3 + 4 + 4 + 4 = 15, 4: 5,
計 50 点満点